

# 町政を問う

- ・町の「ゆとり財源」は、「地域防災」や「福祉」などの向上に！
- ・「企業誘致」への土地の確保を！



消火栓は町で管理を！

**町の「ゆとり財源」は、地域防災などに活用を！**

**勝部** 平成二十三年度は、一億六千万円の貯金と三億四千万円の繰越剰金の決算状況である。

町長の認識は。

**町長** 財政の健全化は、進んでいると思う。

借入金の改善も進んでいる。一定の前進をした



勝部 俊徳

**消火栓などの町補助率の「かさ上げ」を！**

**町長** 予算事項なので 答弁を差し控えたい

と考えている。

**勝部** 借入金の多額の繰り上げをする余裕を地域防災や定住促進、人口減対策にも振り向けないか。

**町長** 町政への財政要望については、何にでも職員と一丸となってやっていくつもりである。

**企業誘致への土地の確保を！**

**勝部** 「企業誘致」は、大切な「地域振興策」である。

町としての取り組みは。

**町長** 西部市町村で共同して取り組んでいる。

**勝部** 企業用地の確保をすべきではないか。

**町長** 今は、大原と岸本の工場用地しかない。「用地の確保」についてのご意見として伺った。



ロータリー除雪機の貸付制度を！

**小型ロータリー除雪機の町貸付制度を！**

**勝部** 町の単独補助事業は、基本的に四五%カットにされた状態である。補助率の全般的な見直しの考えはないか。

**町長** この補助率は、予算事項であるので、答弁を差し控えたい。

**水道水の「放射性セシウム」などを検査し、データ管理を！**

**担当課長** 県で、年一回測定。他団体の動向もみたい

**勝部** 再度、同じ主旨の補助率改定の考えの有無を伺う。

**町長** 先ほどの答弁のとおりである。

**勝部** 十〜二十馬力の小型ロータリー除雪機の貸付制度の創設を考えないか。

**町長** お聞きいたしました。

**十ベクレル／1kgのセシウム新基準の水道水検査を！**

**勝部** 町民の飲み水の「セシウム一三七」などの検査をして、そのデータを管理していく考えはないか。

**町長** 原発などからの汚染が予測される。**担当課長** 県では、年に一回測定。他団体の動向をも見ていきたい。



飲み水の安全の確保を(水質検査)

**行財政検討委員会で、職員定数などの検討を！**

**勝部** 職員の定数や待遇面などを「行財政検討委員会」を立ち上げて検討しないか。また、職員の給与改善(H22年度国公対比九二・七%で低い)も検討すべきではないか。**町長** 職員は、納得して勤務していると思う。